

戦争の悲惨さと平和を学ぶ

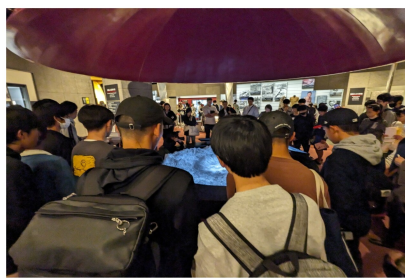


▲長崎平和公園に設置されている平和祈念像。右手は上空の原爆を、左手は地上の平和を表し、愁いを帯びた顔には戦争犠牲者の冥福を祈るという意味が込められている。



▶バス車内で喜びに満ちた表情を浮かべる本校生

原爆資料館には原爆が投下される前の長崎市の様子や、逃げ惑う市民たちの様子を描いた絵、原爆の爆発によって放出された放射線を浴びてしまい原子力障害についてなど、原爆に関するさまざまな展示がされている。さらに私たちが訪れた際に開催されていた企画展では、原爆資料館に寄贈された



◀▲生徒たちは資料館の展示をじっくり見学した。（写真上）・長崎に投下された原爆の模型と身長約170cmの本校生（写真左）

修学旅行1日目となる21日は京都駅を出発し、長崎市に到着したあと、長崎原爆資料館などを見学し平和学習を行った。



◀爆心地の真下に建てられた石碑

▼新幹線車内で食べた昼食



期昭和20（1945）年8月9日に、人類史上広島に次いで2番目であり今のところ最後の原子力爆弾が長崎に投下された。

資料などから被爆した人の人生に触れることができた。見学した生徒は「化学がひとつ」と感想を述べた。



速報新聞
発行所

キマグレ

彦根東高等学校
新聞部
彦根市金亀町4番7号

修学旅行1日目は京都駅の劇団四季劇場の前に集合し、新幹線やバスを利用して長崎県へと向かった。生徒たちは長崎原爆資料館と平和公園を見学し、平和学習を行った。生徒たちは原子力爆弾の脅威とその爪痕を目の当たりにし、歴史から世界の平和を考えた。太平洋戦争末期の昭和20（1945）年8月9日に、人類史上広島に次いで2番目であり今のところ最後の原子力爆弾が長崎に投下された。

時間	旅程
8:30	京都駅集合
9:02	京都駅発 ～新幹線移動～
11:45	博多駅着
12:15	博多駅発 ～バス移動～
14:45～ ～16:30	長崎原爆資料館・平和公園・和泉屋 (見学、クラス写真、買い物)
	～バス移動～
17:00頃	ホテル着